

“もったいない精神”から生まれた 雨傘ホルダー



市役所2階入口

廃 棄する予定の消防ホースを材料に、市教育委員会が「雨傘ホルダー」を製作しました。

消防法の規定で、公共施設の消火栓内に消防ホースを常備することが義務づけられています。購入してから10年で交換しなければならず、市内の小・中学校に設置されている消防ホースのほとんどが未使用のまま廃棄されています。

そこで、内側がビニールの素材でできていて水がしみ出てくる心配がなく、筒状で丈夫につくられていることなど、消防ホースの特性を生かして雨傘ホルダーを製作することを発案しました。

更新時期を迎えた消防ホースを、市

内の全ての小・中学校から集めて加工し、500個の雨傘ホルダーが完成しました。

そのうち約150個を、市役所の入口に設置しています。

この雨傘ホルダーを使用すると、廊下などに水たまりをつくらず、滑って転倒することを防げるほか、使い捨てのビニール袋とは異なり、繰り返し使用することでごみを出さずに済み、環境に配慮できます。

雨天時に市役所に来たときは、雨傘ホルダーをぜひご利用ください。



持ち手がついているため、持ちやすくなっています



自宅の庭を一般公開する 富士市オープン ガーデン (共同公開)



オーナー八木妙子さん(写真左)の庭



市 民団体「富士市オープンガーデン」は、まちづくりや地域の交流を目的として、事前予約した人に会員(オーナー)の庭を一般公開しています。また、毎年春には予約なしで見学できる「共同公開」を行っています。

代表の吉田裕幸さん(一色)は、「ことしては、26軒の庭を共同公開しています。同じ花を植えていても、オーナーの好みによって庭の表情がさまざまなので、何カ所も訪れていただきたいと思います」と話します。オーナーの八木妙子さん(三ツ沢)は、「見学の際にオーナーと交流できることもオープンガーデンの魅力です。気になる花などがありましたら気軽に話しかけてくださいね」と笑顔で話してくれました。

共同公開の開催中は、バラが見ごろを迎えます。心を込めて手入れをしている庭をぜひごらんください。

【5月の共同公開(平成30年度)】
実施日/12・13・26・27日 各10～16時
開催場所/実施日ごと公開している庭が異なります。詳しくは、市ウェブサイトにまたは、ガイドブック(富士市民活動センター・市役所みどりの課で100円で販売)、チラシ(各地区まちづくりセンター・まちの駅などで無料配布)をごらんください

5月には、市内各地の庭でバラや山野草が楽しめます



5月には、市内各地の庭でバラや山野草が楽しめます

★我が家のアイドル大募集!!
子どもの写真(顔全体が写っている横写真)を大募集!!詳しくはシタイプ/パソコン/メール/課まで。
☎(55)2700 ☎(51)1456
E-mail: so-citypro@div.city.fuji.shizuoka.jp



三橋 英栄ちゃん (今泉)
H29.6.9生
「元気いっぱい!笑顔いっぱい!大きくなってね!」



遠藤 花純ちゃん (中丸)
H29.12.19生
「話しかけるとにこにこ笑って御機嫌に♪」



諏訪部 航生ちゃん (天間)
H29.10.1生
「初めて迎える春。お散歩中に桜の花びらが…」

HAPPY PHOTO!
我が家の
アイドル

